

2026年9月版 米ユニコーン企業から企業評価額順に抽出した100社を分類

AI・機械学習 

AIインフラ

AnthropicOpenAISafe SuperintelligenceCrusoeVAST Data

EtchedFluidStackFireworks AILambda

SambaNova SystemsTogether AIFal

ML/開発ツール

Scale AIBasetenHugging Face

ロボティクス・オートメーション

Figure AISkild AIPhysical Intelligence

応用AI

CognitionReflection AIPerplexity AISierra AHarvey

ElevenLabsDiscovery LoopMercorThinking Machines Lab

フィンテック 

決済

StripeRampRippleBolt FinancialTipalti

資本市場

KalshiPolymarket

その他

AcrisureSedgwick Claims Management Services

Fisher InvestmentsErebor BankBilt Rewards

気候・サステナビリティ 

Base PowerHelionAEP Ohio

サイバーセキュリティ 

CyeraTaniumResilience

エンタープライズソフトウェア 

SaaS

PrometheusDeelRipplingNotion

TalkdeskAnaplanGustoAvalara

コラボレーション

Superhuman

データ基盤

DatabricksClickHouse

開発ツール

TemporalGrafana LabsVercelReplit

ITインフラ

DataBankNinjaOneVantage Data Centers

Web3・デジタル資産 

デジタル資産・NFT

OpenSeaFalconX

ブロックチェーン基盤

AlchemyNEARFireblocks

ヘルスケア・ライフサイエンス 

デジタルヘルス

Devoted HealthSt. Croix Hospice

バイオテック

Colossal BiosciencesAltos Labs

その他

OpenEvidenceNeuralinkBiosplice

コンシューマー 

ウェルネス

OuraWhoop

消費財

Authentic Brands GroupQuinceApex Service Partners

食品・飲料

ChobaniCloudKitchensWonder

産業 

航空宇宙

Stoke Space

産業用IoT

Flock Safety

防衛テック

Anduril IndustriesCastelionShield AI

Digital Global SystemsSaronic

コマース・マーケットプレイス 

WhatnotGoPuffFlexport

モビリティ・輸送 

The Boring CompanyThrive HoldingsWaymoApplied Intuition

メディア・エンターテインメント 

NianticEpic GamesDiscord

HiJoJo Partners 株式会社

第一種金融商品取引業（非上場有価証券特例仲介等業務）
第二種金融商品取引業
投資運用業
金融商品取引業者登録/ 関東財務局長（金商）第 3065 号
加入協会/日本証券業協会
一般社団法人 第二種金融商品取引業協会
一般社団法人 資産運用業協会

www.hijojo-partners.com

※当資料は、Nasdaq Private Market LLCおよびPitchbook Data, Inc.のデータを元に、HiJoJo Partners が独自に作成したものです。

HiJoJo Partners は、ユニコーン企業をはじめとする収益の成長段階にあるスタートアップ企業に投資する個人投資家向けファンドをインターネット販売しています。
HiJoJo.com (https://www.hijojo.com/) にてファンドの募集情報の取得や申込に必須の無料会員登録を常時受付中です。

【重要事項】
当社が取り扱うオンライン販売ファンドは、各種手数料（申込手数料、販売報酬、事務管理委託手数料、営業者運営手数料、管理報酬、成功報酬）が発生します。手数料率、報酬率その他具体的な手数料等の諸費用の内容については、個々のファンドにより異なるため、ファンド商品説明書もしくは契約締結前交付書面をご確認ください。

当社ファンドの投資対象は国内外の有価証券であること、およびファンド持分は流動性が低いことから、価格変動リスク、為替変動リスク、流動性リスク、信用リスク及びカントリーリスク等があります。これらのリスク要因により、お客様が出資した元本額が欠損する等の損失が生じるおそれがあります。
重要事項の詳細は、こちら をご参照ください